

全国育樹祭

森を育てる豊かな暮らし **森**が育む確かな未来

11月19日第41回全国育樹祭（香川県まんのう公園）に置いて平成29年度「ふれあいの森づくり」国土緑化推進機構会長賞（会長 ）の優良賞を受賞 ○当NPOを始め○滋賀県 金勝生産森林組合○山梨県 山梨市○山口県 宇津木の里の四団体が皇太子ご夫妻のご臨席のもとで受賞された。

功績の概要

ときがわ山里文化研究所は、平成17年からときがわ町を活動拠点とし、都会と山村住民が共同して森林整備、炭焼き、お祭りや食文化の継承支援の活動を行っている。「都幾川源流森づくり」では大学生とともに放置された山林約2㍍を切り開き、跡地に広葉樹の苗木約1,000本植栽し、誰もが森に親しみ、体験できる源流の森を育ててきた。また「ときがわ山の学校」では、廃校となった小学校を利用し、都会の子供たちを対象に山村での自然体験を支援している。さらに、スギ・ヒノキ林の間伐、竹林の整備、特産品のお茶、ワサビ、竹炭づくりも行うなど、高齢化が進む山里の環境保全と元気を回復する役割を担っている。

全国育樹祭マスコット（みどりひろ丸）

皇太子殿下の隣席で 表彰を受けた理事長



まんのう公園の会場

皇太子ご夫妻

関東・読売記事

